

No	代表者及び コンソーシアム構成員	概 要
法面崩落の予測		
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>㈱荒谷建設コンサルタン</u> <u>ト</u> ・ 広島電鉄㈱ ・ 安芸太田町 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 路線バスや町内バス・スクールバスに搭載した通信機能付き小型カメラが撮影した法面画像データから、AI解析により崩落の前兆を把握。 ➤ 道路パトロールカーを活用したレーザ測量（LiDAR搭載）で得た法面点群データを基に、崩落の前兆を把握。 ➤ 目視困難な背後斜面について、遠隔操作ロボット（パックボット）を活用した法面調査。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>㈱エブリプラン</u> ・ 東京大学 ・ 山口大学 ・ <u>㈱テクノプロジェクト</u> ・ アーム㈱ ・ 東京電機大学 ・ <u>㈱リプロ</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 人工衛星の合成開口レーダー（SAR）画像を活用し地表面の変動を面的に捉えることで、広域エリアでの崩落予測モデルを構築。 ➤ 加速度センサー等の機能を持つ電子デジタル杭を用いた局所エリアでの崩落予測モデルを構築。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>基礎地盤コンサルタンツ</u> <u>㈱中国支社</u> ・ <u>㈱富士通交通・道路データサービス</u> ・ 富士通コネクテッドテクノロジーズ㈱ ・ <u>㈱ジャパン・インフラ・ウェイマーク</u> ・ ルーチェサーチ㈱ 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ AI内蔵カメラ等を用いた定点監視により、法面崩落の前兆現象（小崩落，落石，音の検出など）を把握。 ➤ 道路パトロール車搭載のスマートフォン等から取得した路面状況及び地形状況から斜面変状を推測。 ➤ ドローンによるレーザ測量や撮影画像から作成した法面の3次元モデルを用いた変状観察及びAI解析により変状を予測。 ➤ 法面上の樹木に着目した地盤変状評価手法及び樹木の傾き確認により崩落を予測。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>復建調査設計㈱広島支社</u> ・ 広島大学 ・ アジア航測㈱ 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ レーザ測量により取得した法面点群データから3D道路法面台帳を作成し、法面の経年変化や崩壊前兆を把握。 ➤ 3D道路法面台帳を活用し、AI解析による崩落危険度の評価手法を構築。